

### 1. はじめに

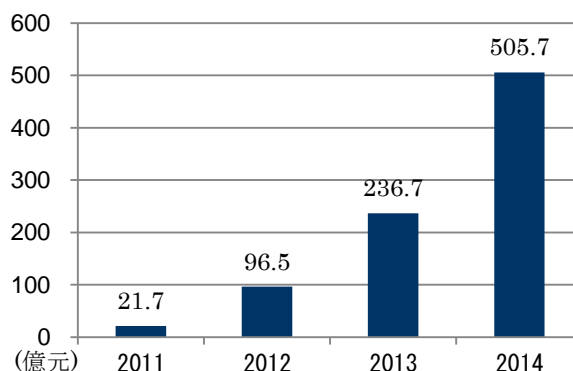
中国では、1999年に電子商取引会社アリババ<sup>1</sup>が設立されて以降、同社の通販サイトであるタオバオ<sup>2</sup>を中心に、ネットショッピングが急速に普及した。ネットでの損害保険販売も普及が進み、特にここ3年、急速に売上を増加させている。本稿では、中国の損害保険会社のネット販売の現状ならびにネット販売に強力に取り組んでいる安盛天平<sup>3</sup>(以下 AXATP 社)およびネット専門保険会社の衆安保険<sup>4</sup>(以下 ZhongAn Online P&C 社)について紹介する。

### 2. 損害保険会社のネット販売の現状

中国損害保険会社のネット販売の保険料収入は、ここ3年爆発的に成長し、2014年には、505.7億元(約9,735億円<sup>5</sup>)に達し、損害保険料収入全体の6.7%を占めている(《図表1》参照)。2014年末時点で、損害保険会社65社(中国系43社と外資系22社)のうち、33社(中国系25社と外資系8社)がネット販売を行っている<sup>6</sup>。

販売種目は、自動車保険が約95.6%を占め、他には、複雑なアンダーライティングを必要としない傷害保険や医療保険などが販売されている<sup>7</sup>。

《図表1》中国の損害保険会社のネット販売保険料



(出典)中国保険業協会、上海証券報

### 3. AXATP 社

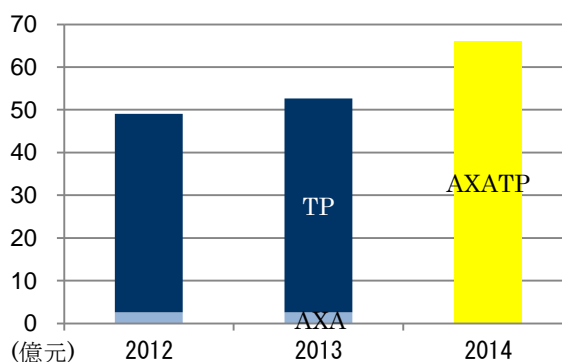
2014年3月に、安盛保険(以下 AXA 社)<sup>8</sup>は39億元(約751億円)で中国系の天平汽車保険会社(以下 TP 社)の50%の株式を取得し、両社が合併し AXATP 社を設立した。

TP 社は、2004年12月に上海で設立された中国初の自動車保険専門会社<sup>9</sup>で、2013年末では、全国18省(直轄市・自治区)で21の支店を有し、保険料収入50.1億元(約964億円)のうち、ダイレクト販売(電話とネット)が約30%を占めていた<sup>10</sup>。同社は2008年から電話販売を始め、さらに、2009年末からネット販売を開始した。

AXA 社は、1997年に上海で開業し<sup>11</sup>、2013年の元受保険料収入は2.6億元(約50億円)だった<sup>12</sup>。

AXATP 社は合併によって、ネット販売を強化し、今後3年から5年をかけて、中国トップクラスのネット保険ブランドを構築することに取り組むとの販売戦略を発表した<sup>13</sup>。CEOの胡氏は、AXATP 社が、ネット販売に重点を置き、AXA グループの海外での進んだ保険管理技術と、TP 社の中国での経験を生かし、中国保険市場に注力するとした<sup>14</sup>。同社は、現在、自動車保険、傷害保険および個人火災保険のネット販売を行っている。2014年の保険料収入は、対前年25.7%増の66.2億元(約1,274億円)となり<sup>15</sup>、中国最大の外資系損害保険会社となった(《図表2》参照)。

《図表2》AXATP 社の元受保険料収入の推移



(出典)中国保険年鑑、中国保険業協会

#### 4. ZhongAn Online P&C 社

多くの保険会社が既存チャネルでの販売と合わせて、ネット販売の拡大に取り組む中、ネット販売専門の保険会社も現れた。2013年10月に、中国初のネット専門保険会社である ZhongAn Online P&C 社が設立された。同社は、アリババグループの馬<sup>マー</sup>雲会長、テンセントホールディングス<sup>マフ</sup>16の馬化騰<sup>マフ</sup>会長、中国平安<sup>ピン</sup>17の馬明哲<sup>マ</sup>会長の3人(「三馬<sup>サン</sup>」と呼ばれる)が中心となって設立したことから、大きく注目を集めた。

同社は支店を設けず、損害保険市場最大種目の自動車保険を取扱わない。責任保険、信用保険、傷害保険などを全国向けにネット販売し、一部の商品では、ネット完結での保険金支払を行っている。中国保険監督管理委員会(以下 CIRC)は、試験的にネット専門保険会社として、同社の設立を承認した<sup>18</sup>。

同社は、ネットショッピングの出店業者や利用者向けに、以下のようなネット取引の契約、支払、配達にかかわるリスクに対応する保険商品を提供していることも特徴となっている。

##### ① ネットショッピング時の返品送料保険<sup>19</sup>

消費者が、タオバオで購入した商品の欠陥や不満を理由として、返品する場合、その送料をカバーする保険である。

##### ② ネット決済口座資金の損失補償保険<sup>20</sup>

ネット決済口座内の資金が盗まれた場合、カバーする保険である。

##### ③ ネット取引の履行保証保険<sup>21</sup>

売手がネット取引の債務(不良品の無料交換、正規品保証など)を履行しなかった場合、買手(消費者)に保険金を支払う保険である。

同社は、2014年の独身者デー「双十一<sup>ソウ</sup>」<sup>22</sup>1日で、「返品送料保険」を中心に、1億元(約19億円)以上の保険料を獲得した<sup>23</sup>。2014年の保険料収入は、7.9億元(約152億円)となっている<sup>24</sup>。

#### 5. さいごに

2013年、Accenture 社が、世界11カ国約6000人(うち、中国人約500人)の保険契約者を対象に行った意識調査によると、中国人の93%は「保険商品をオンライン購入してもよい」と回答した<sup>25</sup>。これは世界平均の71%、日本人の67%を大きく上回っており、中国保険会社のネット販売は益々成長していくと考えられる。

一方、ネット販売には、その環境や保険固有の特徴から、情報セキュリティリスク、逆選択リスク、オペレーションリスクなど様々なリスクが存在するため、保険のネット販売の成長に伴い、CIRC は、ネット販売業務を取扱う保険会社に対する規制の策定を急いでいる。規制案<sup>26</sup>では、ネットでの販売・サービス提供の適正化のための規制とともに、ネット経由で販売する傷害保険、一部の生命保険、個人火災保険、責任保険、信用保険および保証保険については、拠点のない省(自治区、直轄市)まで展開できる<sup>27</sup>といった地域制限の緩和も示されている。営業拠点の少ない中小保険会社にとって、ネットを活用して、販売を拡大する一つの手段となるのではないかと考えられる。

IT技術の進化、ネット販売の普及、規制の導入に伴い、保険業界がどのように変化していくのか、これからも引き続き注目していきたい。

【研究員 朱 潔】

- 1 アリババは 1999 年に設立された電子商取引会社である。現在は、B2B、B2C、C2C 事業やネット通販の決済サービスなどを取扱うアリババグループ(Alibaba Group)となっている。アリババグループは 2014 年 9 月 19 日に、ニューヨーク証券取引所に上場した。
- 2 タオバオは中国ネット通販最大手のアリババグループが運営する B2C(タオバオモール)、C2C(タオバオショップ)サイトである。現在タオバオモールは天猫(Tmall)に名称変更されている。
- 3 正式社名は、安盛天平財産保険股份有限公司である。資本金 8.46 億元。
- 4 正式社名は、衆安在線財産保険股份有限公司である。資本金 10 億元。
- 5 本稿では 1 元=19.25 円で算出。
- 6 「産險公司去年互聯網保費收入 505 億元 人保平安拿走八成市場份額」証券日報 2015.3.19。
- 7 同注 6
- 8 正式社名は、「安盛保險有限公司」、フランスの大手保険会社 AXA グループの中国子会社である。
- 9 2013 年の保険料収入では、自動車保険が約 99.4%の割合を占め、残りの 0.6%は傷害保険、責任保険と個人火災保険である。
- 10 「安盛天平財産保險股份有限公司正式成立」安盛天平社のニュースリリース 2014.2  
<http://www.axa-ins.com.cn/243/cn/about-axa/axa-news/axa-news>
- 11 安盛保險の前身は、豊泰保險亞洲(Winterthur Swiss Insurance(Asia))上海支店であった。2006 年に豊泰保險が AXA グループに買収され、2013 年豊泰保險上海支店は安盛保險となった。
- 12 中国保險年鑑 2014
- 13 同注 10
- 14 同注 10
- 15 中国保險監督管理委員會ホームページ
- 16 テンセントホールディングスは、インスタントメッセージの QQ や微信(Wechat)などのインターネットサービスを提供する大手 IT 会社である。
- 17 中国の大手保険会社グループである。
- 18 「關於筹建衆安在線財産保險股份有限公司的批復」保監發改〔2013〕152 号 2013.02.17
- 19 中国語の販売名は「退貨運費險」。同保険は、買手と売手向けの 2 種類がある。買手(消費者)は買い物と同時に加入できるが、保険料は損害率や品物により変動し、加入が拒絶されることもある。売手は一定の条件を満たす場合に加入できるが、保険料は損害率により変動する。同社は、定期的に損害率をチェックし、保険料を調整している。
- 20 中国語の販売名は「帳戶安全險」。中国でもっとも多く使われているネット決済方法はアリペイ(支付宝)である。アリペイはアリババが構築した決済システムであり、具体的な仕組は以下のとおり(タオバオでの買い物の例)。(ア)タオバオで買い物する場合、買手はアリペイ口座を開設して、入金する。(イ)アリペイからの入金通知後、売手は商品を発送する。(ウ)商品受領後、買手はアリペイに通知し、商品代金を売手に振り込む。
- 21 中国語の販売名は「衆樂宝-保証金計画」。消費者保護のため、通販サイトに来店する場合、一定の保証金を納付しなければならないが、この保証金の代わりに、同保険に加入することが認められている。
- 22 独身者デー「双十一」とは 11 月 11 日のことで、中国では、2009 年に、タオバオが初めてこの日にキャンペーンを行い、大成功したため、その後、他のネット通販業者も、キャンペーンに参入し、ネット通販業者の例年恒例の祭りとなっている。2014 年 11 月 11 日、タオバオの取引高は前年より 63%増の 571 億元(PC サイトと移動端末を含める)を記録した。
- 23 「華泰衆安瓜分双十一退運險 用戶有吐槽企業無利潤」新京報 2014.11.19
- 24 同注 15
- 25 「埃森哲 2013 年全球保險業創新能力消費者調研」Accenture 社
- 26 CIRC が 2014 年 12 月 10 日に、「互聯網業務監管暫行弁法(徵求意見稿)」（ネット保険業務に関する規制案）を発表し、意見聴取を行った。正式規定はまだ発表されていない。
- 27 中国では、保険会社の営業テリトリーは拠点を設けている省（自治区、直轄市）に限定されている。